

2011年2月24日
郵便事業株式会社

通常郵便葉書等の古紙配合率の変更

郵便事業株式会社（東京都千代田区、代表取締役社長 鍋倉眞一）は、平成20（2008）年8月の「郵便葉書の環境品質向上に向けての方針」に基づき、「通常郵便葉書（スズメ）」ほか6券種に使用する葉書用紙の古紙配合率を変更いたします。

1 内容

券種名	古紙配合率	
	変更前	変更後
通常郵便葉書（スズメ）	1%から5%程度	40%以上
通常郵便葉書（インクジェット紙）	20%以上	
通常郵便葉書（四面連刷）	1%から5%程度	
往復郵便葉書		
通常郵便葉書（胡蝶蘭）		
通常郵便葉書（胡蝶蘭）・四面		
広告付郵便葉書		

2 変更時期

平成23年2月末以降、各郵便局及び郵便事業株式会社の支店等にある変更前の葉書の在庫がなくなり次第順次変更します。

3 その他

古紙配合率を高めたことに伴い、従来の葉書と比べ、①白さが少し落ちる、②チリ、黒点がやや目立つといった現象が見られますが、従来どおりお使いいただけます。

今後とも「郵便葉書の環境品質向上に向けての方針」に基づく取組みを継続してまいりますので、みなさまのご理解とご協力のほど、何卒、よろしくお願いいたします。

以上